



ワークショップ 「サザエさん一家のお弁当を考えよう」報告書

藤沢こども議会 事前研修

2009/7/28

■授業概要



【日 時】2009年7月28日（火）10:40～12:15

【場 所】藤沢市少年の盛り 管理棟2階教室

【参加者】藤沢市内の小学4年生、5年生、6年生 26人

【概 要】「藤沢こども議会が11月に実施されるが、その第1回事前研修会が7月28日に実施された。その中で、参加者の交流を深めること、話し合いや意見をまとめる練習を目的として、ワークショップを実施。

【内 容】各自がサザエさん一家の一員（波平、フネ、マスオ、サザエ、カツオ、ワカメ）となり、サザエさん一家が夜ご飯として発注するお弁当をそれぞれが考え、その後、議論を重ねながら、最終的に、サザエさん一家として一つのお弁当を考え、決めていく。

【目 的】

- 年代、性別など立場が違うと、思い、考えが違うことを実感する。
- それらを相談、議論しながら合意を取っていくことのむずかしさを体感する。
- 弁当作りを通じて街づくり、政治の仕組みを身近なものとしてとらえる。

（弁当作り＝街作り、600円＝予算、おかず＝行政サービス、
机＝議会、キャラでのチーム＝政党、キャラ＝議員）

■授業プログラム

90分バージョン



オープニング (約15分)

- 授業内容（弁当作り）の説明
- 班毎にキャラ決め（波平、フネ、マスオ、サザエ、カツオ、ワカメ）
- 初対面同士ということもあり、自己紹介、「な～んだなんだ班会議」でのゲームを通じて雰囲気を和ませることも実施。班は5班（3班：6名、2班：5名、内「どあっぷ」2名）



自分の弁当作り (約10分)

- 自分の役のキャラについて考える（年代、食事への趣向等）
- 自分の役のキャラ向けの弁当を決める
- キャラ会議へ向け席の移動（3分）

キャラ会議 (約16分)

- 同じキャラ同士で集まり、相談、議論を行い、そのキャラとしての一つの弁当を決める
- 家族会議へ向け元の席への移動（2分）

家族会議 (約23分)

- 再度、初めの班に戻り、相談、議論を行い、その班（家族）としての一つの弁当を決める

発表 (約6分)

- 各班の代表者に班で作った弁当、また、その弁当の名前、決めるのに一番難しかったメニューとそのメニューを決めた方法について発表

まとめ、解説 (約10分)

- ゲームをふまえて解説 ～合意形成の大切さ、難しさ、弁当づくりを街作りに置き換えて政治の仕組みを説明

■お弁当作り結果



＜お弁当の特徴を表す弁当の名前をつけてもらいました＞

- ファミリー大好きもっともっと弁当
～家族全員が大好きな弁当、もっとほしいから～
- パワフル弁当
～お肉が多いから、力がみなぎっているから～
- 和風家族弁当
～ぜんぶ和風だし、家族むけだから～
- ごちゃまぜ弁当
～ようふうもわふうもまざっているから、
味がうすいのもこいのあるから～
- 全世代大好物弁当
～家族全員の好きなものが入っているから～

■感想



<生徒からの5段階評価（5.良かった～1.良くなかった）>

- 回答数：26人 ●全体の平均：4.1
- 全体の80%：<4.良かった>以上の評価

<生徒からのコメント（良かった点）>

- みんなと話し合えてよかった。
- みんなで意見を言い合って一つの意見にまとめるところがいいと思った。
- じっさいにみんなで考えておべんとうを作るのは楽しみながら勉強できて良かったです。

<生徒からのコメント（物足りなかった点、改善すべき点）>

- 時間を1時間くらいまとめてください。
- ホワイトボードがよく見えなかった。

【ど・あっぷ！の反省点】

- 班でサポートしてくれた大人（青少年協会の方）の負担が大きすぎた。
- 時間より早く終わってしまう班があり、他の班が終わるまでの待ち時間が発生した。

■写真



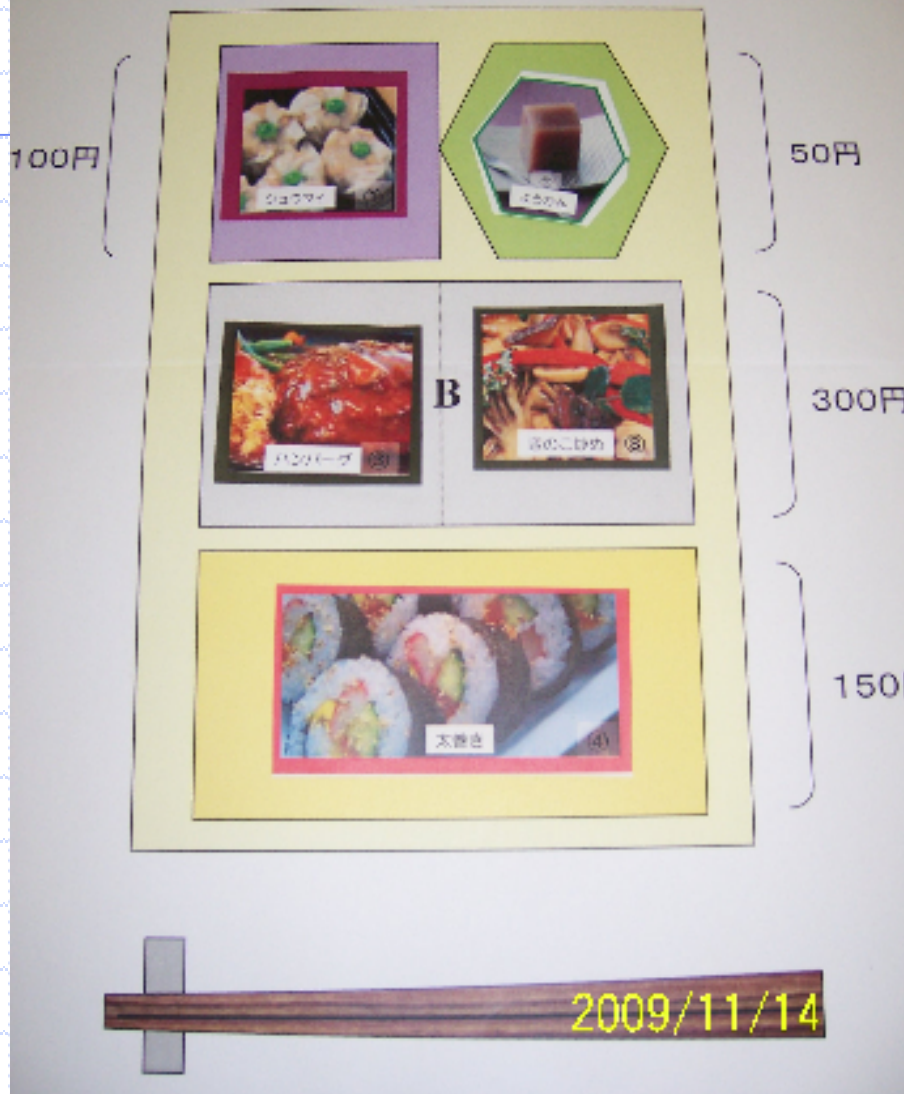


お弁当メニュー

各班にて議論を行い、左記
のおかずメニューの中から、
それぞれ選んでいった。

2009/11/14

サザエさん家の水道管が壊れました。今日の夜ご飯はお弁当をたのみます。お弁当は1種類(600円)しかたのめません。
みんなでメニューを決めましょう。



お弁当

おかずメニューの中から、
それぞれ選び、最終的に左
記お弁当を作り発表した。

ど・あっぷ！ 考察

サザエさんのお弁当作りを
体験してもらうことで視点の
違い、合意形成の難しさを理
解・認識してもらいたかった
が、予想を超える効果を得る
ことが出来た。また、私たち
も初めての小学生相手という
ことで大変勉強になった。今
後は。改善を行い、大人のサ
ポートの負荷軽減をはかって
いきたい。